

## 熊野古道 紀伊路 ④

山行日 2020年9月29日(火) 晴れ  
メンバー do-yan (ここゆめ班)  
コースタイム 和泉砂川駅 9:00→9:12 信達王子→10:17 山中溪駅→10:52 中山王子  
→11:41 山口王子→12:44 川辺王子→布施屋駅

熊野古道紀伊路を大阪天満橋から歩き始めて今回4日目で和歌山に入ります



前回終了した和泉砂川駅から今回は出発です



熊野街道に出てすぐに信達王子(一ノ瀬王子)に着きます、この辺りは今も街道の面影を残しています

街道を南下すると和泉鳥取駅に着きますがこの辺に長岡王子があったらしいですが場所は特定されていません 波太神社の鳥居付近だったらしいです

街道から少し離れたところに地藏堂王子の南に琵琶ヶ岸懸といわれる熊野詣の難所がありますが今回はここはスルー



街道を進むと左手にきれいに整備された石畳の山中宿に入ります



庄屋屋敷や馬目王子のある山中神社にお参りして石畳の道にもどり進むと旅籠「とうふや」跡や山中宿の本陣跡や道祖神も祀られている



道を進んで行くと山中溪駅に着く毎年行われる長距離縦走の出発地点です 長距離縦走はここから雲山峰に向かって紀泉高原を越えて紀の川駅まで行きますが 熊野街道はここから雄ノ山峠を越えて紀伊の国和歌山へ入ります



雄ノ山峠を越える前に大阪府と和歌山県の県境に日本最後の仇討ち場の碑がありました

県道から離れ JR の踏切を渡ると滝畑集落



その入り口に中山王子跡があります



集落を抜けて車道に戻ると雄ノ山峠 急な坂道の車道を下って行くと和歌山の市街地が見えてきた

急な坂道の車道を下って行くと和歌山の市街地が見えてきた





県道を左に入ると山口王子跡 この辺りは紀伊の関白鳥の関とも呼ばれていたそうです

山口地区を抜けて県道に出ると車の行き来が多いので気をつけて歩いていると川辺王子への道標



路地に入って行くと「導き石」といって熊野古道の要所に埋め込まれている



これを頼りに川辺王子跡に到着



複雑に曲がる道も導き石のおかげで迷わずに中村王子跡や力侍神社に来れました田圃を抜けて国道を渡りしばらく行くと常夜灯の建つ地頭さんや古い道標など街道の雰囲気漂うところに来た



導き石を頼りに進んで行くと紀の川の土手にぶつかる どての車道を進むと川辺橋 この橋を渡り左に折れると布施屋の渡し場の説明版がある



土手を下って JR 和歌山線沿いをしばらく歩いて踏切を渡ると吐前王子があるのだが見落としたようだ 明光寺を通りすぎると布施屋駅に到着した



今回はここまで この季節お天気が良かったのでまだまだ暑かった